

2024

9月号

ちょうしんきん

景況レポート

Economic Report of Sales Territory



Choshi  Shinkin Bank





ちょうしんきん若志の会 発足記念セミナーを開催いたしました

2024年7月18(木)絶景の宿犬吠埼ホテルにて、
次世代経営者の皆さまの出会いの場、人脈作りの場、情報交換の場、経営を学ぶ場、そして
成長していくことを目的とした当庫の会員制ビジネスクラブ「ちょうしんきん若志の会」の
発足記念セミナーを開催いたしました。

本イベントでは約90名の会員さまにご参加いただき、
第一部のインクグローウ株式会社の鈴木社長によるセミナー、第二部の懇親会は、盛況のうちに終了
いたしました。会員さまからは、「経営内容を整理する良い機会でした」や「何をやるべきなのか再
認識することができました」、「参加者の年齢層が広く新鮮でした」等お言葉をいただきました。



若志の会への入会をご希望の事業者様へお取引店までお問い合わせください。

1. 概 況

全体の景況感（全28店舗）

	好転	不変	悪化
前月と比較して	1	27	0
今後3か月程度の見通し	0	27	1

【漁業】

銚子港の令和6年8月の総水揚げ数量は1,661トンで、前年同月比▲3,041トンとなった。
総水揚げ金額は547百万円で、前年同月比▲645百万円となった。

【農業】

旭地区の以下品目の価格相場は、以下の通り。
ミニトマトMサイズ1パック辺り200g 高値170円(前期比+40円) 安値120円(前期比+20)
シントウ 1パック辺り100g 高値450円(前期比+150円) 安値240円(前期比+100円)
各品目酷暑が続き収穫不足となり、全体的に高騰。

【商業】

夷隅地域の2市2町の活性化をテーマにしたビジネスプラン発表会が、大多喜町中央公民館で開かれた。仕事をしながら立教大学ビジネススクールで学ぶ大学院生たちが、地域が抱えるさまざまな課題や資源に着目。未来を照らす可能性として滞在型民泊やスマート農業、企業誘致など新しいビジネスモデルの事業化を提案した。同スクールが1年次に行うビジネスシミュレーション授業の一環。4年前から大多喜町を題材に実施していたが、昨年いすみ市、今年は勝浦市、御宿町を対象地域に加え、交流人口や継続的に地域と関わる「関係人口」の創出をテーマに、大学院生105人が24グループに分かれてプランを考案。このうち6グループがそれぞれのプランをプレゼンテーションした。

【観光業】

伊勢エビを使った町おこしに取り組んでいる御宿町最大のイベント「おんじゅく伊勢えび祭り」が始まった。週末を中心に10月末まで月の沙漠記念館前広場で開催しており、特産の伊勢エビを直売している。8日には最初の目玉企画を用意。伊勢エビの限定セットやつかみ取り、エビ汁無料配布など“エビ満載”の内容となっている。

<業種別天気図>

全 体	漁 業	水産加工業	農 業	商 業
建設業	観光業	不動産業	養豚業	自動車

(前月と比較した当月の各業種の景況感を天気図で表示してみました。)



2. 主要業種別動向

■ 漁業・水産加工業

銚子港の令和6年8月の総水揚げ数量は1,661トンで、前年同月比▲3,041トンとなった。
総水揚げ金額は547百万円で、前年同月比▲645百万円となった。

勝浦港の令和6年8月の総水揚げ数量は392トンで、前年同月比▲291トンとなった。
総水揚げ金額は185百万円で、前年同月比▲134百万円となった。

農林水産省が発表した2023年の漁業センサス(統計調査)によると、全国の漁業就業者数は12万1,230人となり、比較可能な1963年以降で過去最少を更新した。前回18年のセンサスから20.1%減。人数にして3万471人減った。国内漁業は家族経営が多く、高齢化や後継者不足を背景に一貫して減少が続いている。

年齢別では、65歳以上が4万7,514人と全体の39.2%を占めた。新規の就業者数は2020年で前回の1,862人から増加したものの、減少をカバーできなかった。

海で漁業を営む経営体数は17.0%の6万5,652で過去最少だった。このうち個人経営体は17.6%減の6万1,386。その中で後継者がいる割合は16.9%にとどまった。漁船の数も減っている。

今回のセンサスから輸出実態を把握するための調査を追加した。海外向けに水産物を輸出した経営体は0.6%となっている。国内市場中心の実態も浮かび上がった。

日本の水産業は、気候変動の影響や資源量の減少で、一部の魚種の不漁が深刻化するなど厳しい環境に直面している。

銚子魚市場水揚げ高

銚子市漁業協同組合調べ

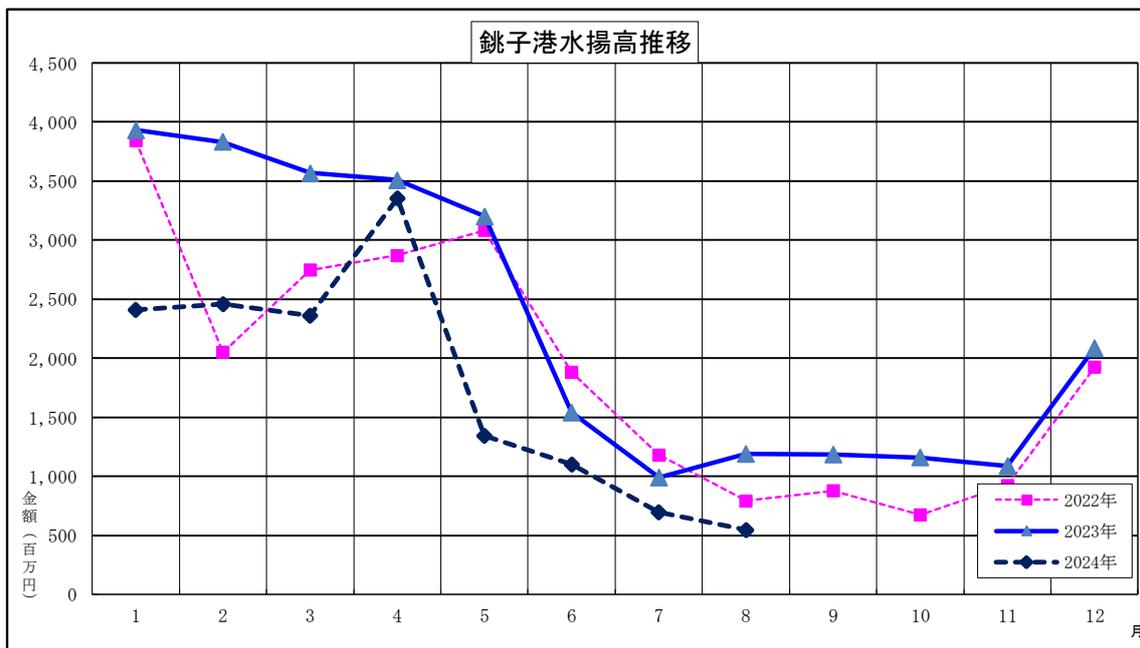
種類	数量(トン)			金額(千円)		
	2024年8月	前年同月	前年同月比	2024年8月	前年同月	前年同月比
鰯	748	2,302	▲1,554	63,755	363,188	▲299,433
鯖	47	452	▲405	6,235	67,987	▲61,752
鰹	1	1,092	▲1,091	535	225,274	▲224,739
鰹・鯖	568	285	283	249,324	222,444	26,880
(内鰹一本釣)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)
秋刀魚	0	0	0	0	0	0
底曳	0	0	0	0	0	0
その他	297	571	▲274	227,046	312,845	▲85,799
合計	1,661	4,702	▲3,041	546,895	1,191,738	▲644,843

前月比	数量	31.30%
	金額	78.30%
前年同月比	数量	35.33%
	金額	45.89%



水揚げ日数

	2024年8月	2024年7月	2023年8月
鰯	7日	14日	9日
鯖	4日	4日	6日
鰹	14日	2日	7日
鰹・鯖	7日	3日	7日
(内鰹一本釣)	0日	0日	0日
秋刀魚	0日	0日	0日
底曳	0日	1日	0日
その他	21日	24日	20日



■ 農 業

旭地区の以下品目の価格相場は、以下の通り。
 ミニトマトMサイズ1パック辺り200g 高値170円(前期比+40円) 安値120円(前期比+20)
 シシトウ 1パック辺り100g 高値450円(前期比+150円) 安値240円(前期比+100円)
 各品目酷暑が続き収穫不足となり、全体的に高騰。

銚子地区のトウモロコシの価格相場は、以下の通り。
 1本あたり130円程度で昨年より相場は良い。
 出荷は発泡氷詰めめ1箱350円程度で昨年より高騰。

■ 商 業

夷隅地域の2市2町の活性化をテーマにしたビジネスプラン発表会が、大多喜町中央公民館で開かれた。仕事を持ちながら立教大学ビジネススクールで学ぶ大学院生たちが、地域が抱えるさまざまな課題や資源に着目。未来を照らす可能性として滞在型民泊やスマート農業、企業誘致など新しいビジネスモデルの事業化を提案した。

同スクールが1年次に行うビジネスシュミレーション授業の一環。4年前から大多喜町を題材に実施していたが、昨年いすみ市、今年は勝浦市、御宿町を対象地域に加え、交流人口や継続的に地域と関わる「関係人口」の創出をテーマに、大学院生105人が24グループに分かれてプランを考案。このうち6グループがそれぞれのプランをプレゼンテーションした。

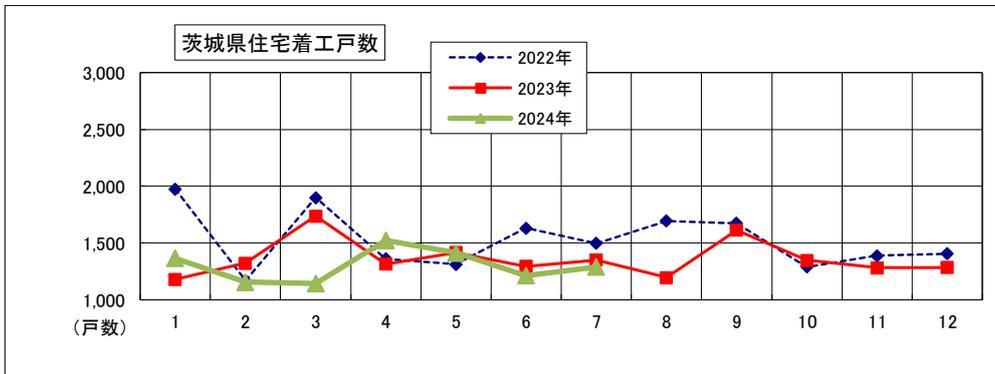
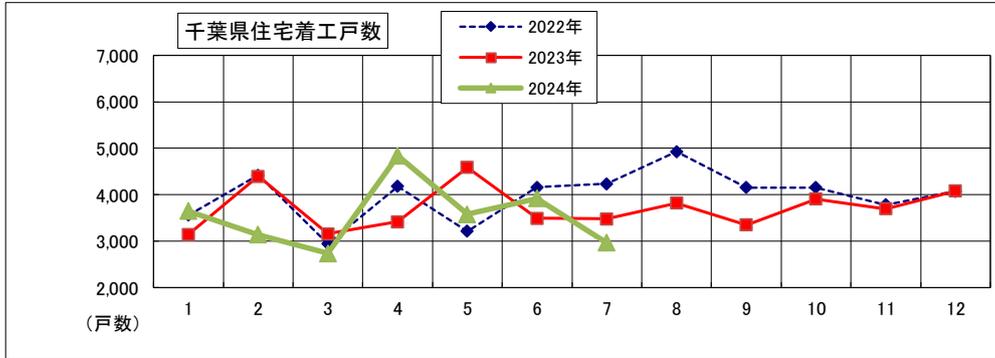
住友化学は袖ヶ浦市に研究棟「Innovation Center MEGURU」を新設した。世界的に脱炭素化の流れが進む中、新研究棟を活用してケミカルリサイクルなどの環境負荷低減技術や素材の開発を加速させる。研究者間の交流を促進する空間設計も取り入れており、担当者は「活発な議論や開発のスピードアップが期待できる」と話した。

■ 建設業

令和6年7月の住宅着工戸数は、千葉県で2,969戸と前年同月比85.3%(▲510戸)、茨城県では1,291戸で前年同月比95.5%(▲60戸)となった。
 前回報告月(令和6年4月)比では、千葉県で▲1,869戸、茨城県では▲232戸となった

千葉県・茨城県の住宅着工推移は以下のとおり。

	2024年7月	2024年4月	増減
千葉県	2,969	4,838	▲ 1,869
茨城県	1,291	1,523	▲ 232



国土交通省統計情報より

■ 観光業

伊勢エビを使った町おこしに取り組んでいる御宿町最大のイベント「おんじゆく伊勢えび祭り」が始まった。週末を中心に10月末まで月の沙漠記念館前広場で開催しており、特産の伊勢エビを直売している。8日には最初の目玉企画を用意。伊勢エビの限定セットやつかみ取り、エビ汁無料配布など“エビ満載”の内容となっている。

町観光協会(吉清文夫会長)主催で、今年で25回目。8日の“大放し”企画は午前9時から伊勢エビ2尾とサザエ2個を、4千円で400セット限定販売。同協会によると、ほぼ原価で振る舞う人気コーナーで毎回早朝から長蛇の列ができるという。

食事や買い物を通じて山武地域3市3町の魅力を知ってもらおうと、同地域の飲食店や「道の駅」などを巡るスタンプラリー「さんぶの食を味わおう！九十九里グルメラリー」が開かれた。

県山武地域振興事務所や同地域3市3町などによる実行委員会が開催。指定された飲食店25店舗の各対象メニューを注文するか、東金市・山武市・芝山町の「道の駅」か「海の駅九十九里」で税込込み千円以上の商品を購入すれば、1店舗につきスタンプを1つ押せる。

■ 不動産業

千葉市内においては商品数の減少、大手企業の進出により商品価格の高騰が継続。商品が市場に出ても大手企業が適正価格以上を提示し、仕入競争の激化を招いている。

流山、松戸を中心に県内西部は人口流入により不動産ニーズは高い。住環境も良かったため他県への流出率も低い。

商品物件の仕入価格が高値で推移しており、小規模の不動産業者が仕入できていない状況である。

■ 養豚業・畜産業

令和6年8月の東京市場での豚枝肉(上)卸売価格相場は764円/kg(速報値)となり、前年同月比で+54円/kgとなった。

令和6年8月の鶏卵(Mサイズ)卸売価格は217円/kgとなり、前年同月比で▲65円/kgとなった。

独) 農畜産業振興機構 / J A 全農たまご(株) 統計情報より

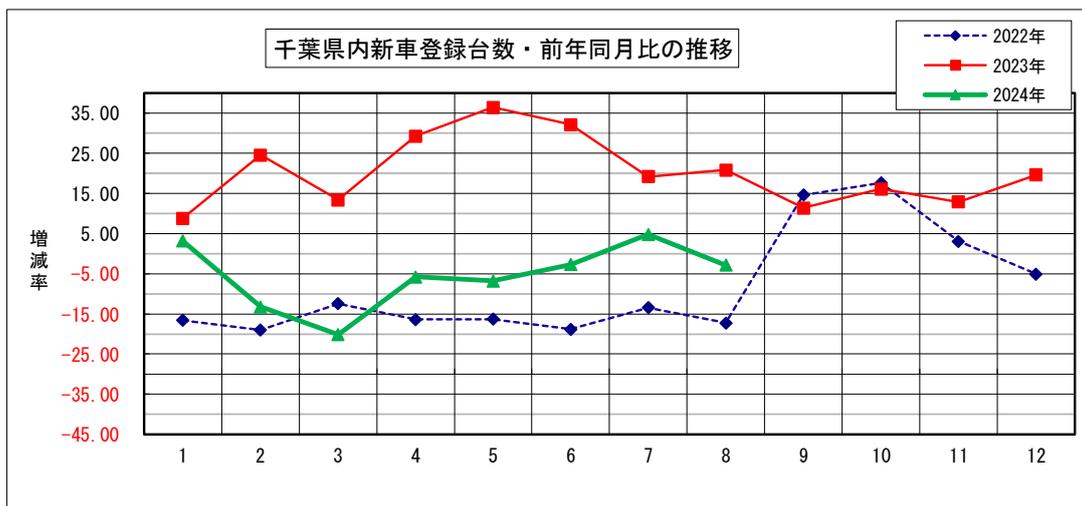
■ 自動車ディーラー

令和6年8月における千葉県内の登録車新車販売台数(軽自動車除く)は前月同月比2.9%減の9,676台(前年同月9,961台)と、2ヶ月振りで前年実績を下回った。

占拠率は1位がトヨタ(45.4%)、2位はホンダ(12.2%)、3位は日産(10.3%)となった。

千葉県内新車登録台数状況(軽自動車を除く)

		2024年8月	前月	前月比	前年同月	前年比
乗用	普通	5,644	7,499	75.26%	5,594	100.89%
	小型	2,555	3,137	81.45%	2,686	95.12%
	小計	8,199	10,636	77.09%	8,280	99.02%
貨物	普通	539	567	95.06%	597	90.28%
	小型	637	801	79.53%	768	82.94%
	小計	1,176	1,368	85.96%	1,365	86.15%
特殊等	特殊	47	326	14.42%	265	17.74%
	バス	254	46	552.17%	51	498.04%
	小計	301	372	80.91%	316	95.25%
総合計		9,676	12,376	78.18%	9,961	97.14%



一社) 日本自動車販売協会連合会 千葉県支部調べ

3. その他の動向

求人

有効求人倍率

(単位：倍、増減はポイント)

	2024年7月	前月	増減	前年同月	増減
銚子公共職業安定所管内	0.89	0.83	0.06	0.84	0.05
茂原公共職業安定所管内	0.76	0.72	0.04	0.78	▲ 0.02
いすみ公共職業安定所管内	1.14	1.02	0.12	1.24	▲ 0.10
成田公共職業安定所管内	1.00	0.98	0.02	1.01	▲ 0.01
佐原公共職業安定所管内	0.85	0.75	0.10	0.81	0.04
千葉県	0.93	0.90	0.03	0.95	▲ 0.02

有効求人倍率＝有効求人数÷有効求職者数

ハローワーク銚子/茂原/いすみ/成田/佐原 調べ

倒産

【令和6年8月度】

2024年(令和6年)8月度の企業倒産件数は27件、前月比1件減(3.5%減)、前年同月比4件増(17.3%増)となり、過去10年(2015年以降)の8月単月では2019年(平成31年/令和1年)の29件に次いで2番目に多い件数となった。負債総額は16億6800万円、前月比28億2100万円減(62.8%減)、前年同月比では15億3900万円減(47.9%減)となり、過去10年(2015年以降)の8月単月では2015年(平成27年)の14億8400万円に次いで3番目に少ない金額だった。

産業別では『サービス業他』が8件(構成比29.6%)で最多、次いで『建設業』と『製造業』が各5件(構成比各18.5%)となった。

資本金別では『300万円以上(1000万円未満)』が14件(構成比51.9%)で最多となった。

従業員別では『5名未満』が16件(構成比59.3%)で最多となった。

原因別では『業績不振』が26件(構成比96.3%)で最多。新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受けて倒産した「新型コロナウイルス関連倒産」については6件発生、負債10億円を超える大型倒産は発生しなかった。

倒産形態別は全て『破産』となり、再生型の法的手続きは発生しなかった。

7月、日経平均株価、円相場ともに激しい値動きを示し、8月に入り株価が急落。一時、3万1000円台まで暴落し、円相場も一時、144円台まで円高が進んだ。その後、日銀による追加利上げ観測のけん制もあり、株価、円相場ともに反転。8月中旬までに半値戻しを達成し、8月30日の日経平均株価は3万8000円台まで回復、円相場も146円台で着地した。この間、岸田首相が自民党総裁選への不出馬を表明、次期総裁候補が乱立する事態となり、現段階では形勢すら見えてこない。11月にはアメリカ大統領選挙も控えているが、こちらもトランプ氏とハリス氏の支持率は拮抗、終わってみるまで分からない状況となっている。

ウクライナ情勢、中東情勢も武力衝突が長期化し、終わりが見えてこない。国内の大手企業による不正問題も続いており、7月から8月にかけての株価や円相場の動きは、政治面・経済面の不透明さをそのまま反映したもののよう感じられる。

ただ、足元における千葉県内の企業動向はコロナ禍からの回復が着実に進んでいる様子が窺われる。東京商工リサーチが実施した「2024年 企業のメインバンク調査」では、取引先企業の増収増益ランキングで京葉銀行が全国トップとなり、千葉銀行、千葉信用金庫、千葉興業銀行が全国上位にランクイン。コロナ禍の収束による需要回復と物価高に対する価格転嫁が浸透し始め、県内の中小企業を中心に業績は改善傾向を強めているものとみられる。

また、同時期に実施した「賃上げに関するアンケート」でも、賃上げ率の最多レンジが「5～6%」となり、前回調査(2023年8月)の「3～4%」を上回った。しかし、賃上げ実施率については前回調査を下回る結果が出ている。2024年に入ってから企業の倒産(千葉県)は件数が高止まりしている一方、負債規模の小さい倒産が続いており、コロナ禍からの回復が鈍く、賃上げ余力に乏しい中小企業の市場からの脱落が増加している可能性がある。

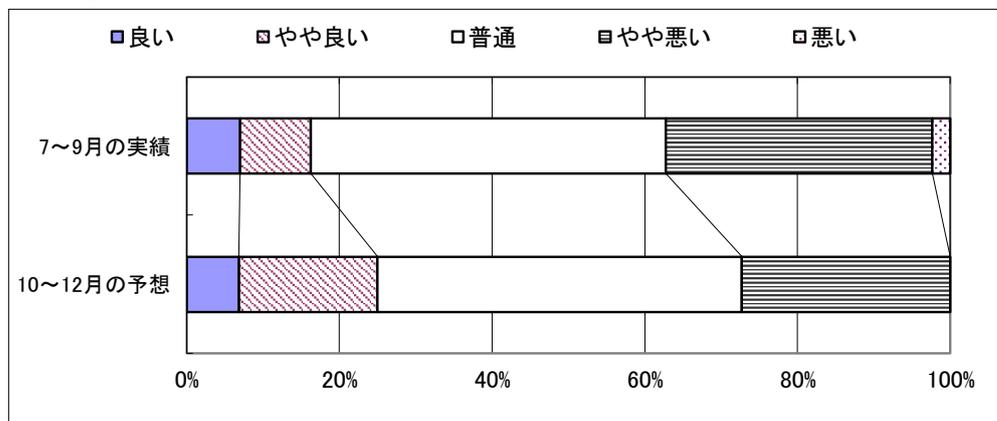
政府の掲げる成長型経済に向け、経済産業省が中心となって様々な成長支援を展開するが、経済全体の底上げには引き続き物価高に対する適正な価格転嫁が必須となる。また、企業は獲得した私益を生産性を高める投資や賃上げ原資等に活用し、企業価値の向上に努めていく必要があるだろう。2024年上期(4～9月)の倒産件数は前年を上回る情勢にあり、2極化の傾向や先行きの不確実性が高い状態が続くなか、しばらくは余力に乏しい中小企業の行き詰まりを中心に企業倒産は高止まりで推移していくものとみられる。

(株)東京商工リサーチ・千葉県内企業倒産状況より

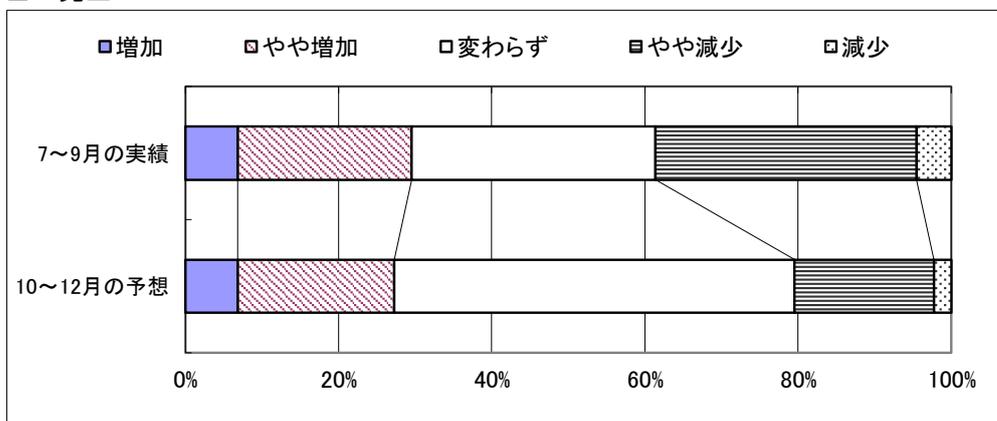
特集 第197回全国中小企業景気動向調査 当金庫分集計速報

本調査は全国各地の信用金庫において、年4回、四半期ごとに対象先企業の景気動向を聴き取り調査し、信金中央金庫が分析・集計しているものです。
 当金庫の対象先は営業店23店舗の顧客48先で、内訳は製造業19先、卸売業8先、小売業7先、サービス業4先、建設業6先、不動産業4先となっています。全国の集計結果は後日公表されますが、今回は5月初旬に行った当金庫の調査対象先の集計を、速報として掲載します。

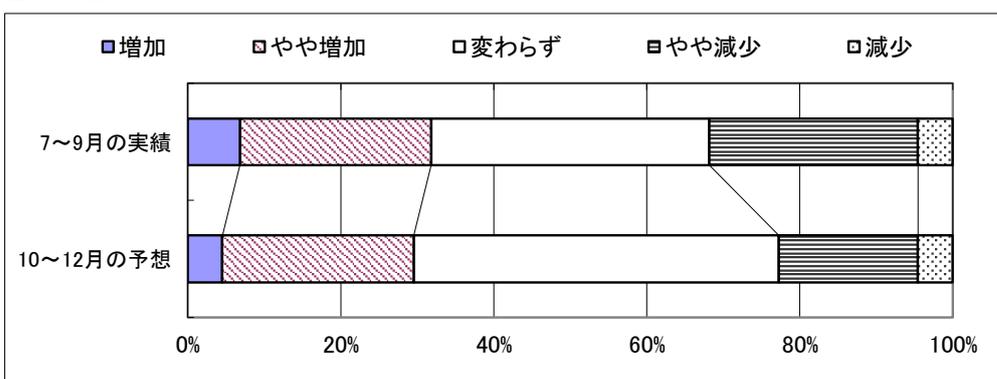
■ 業況



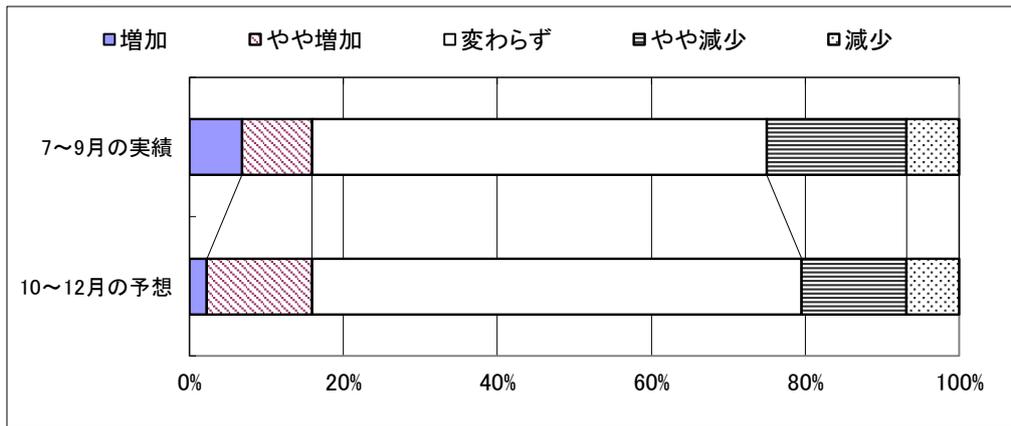
■ 売上



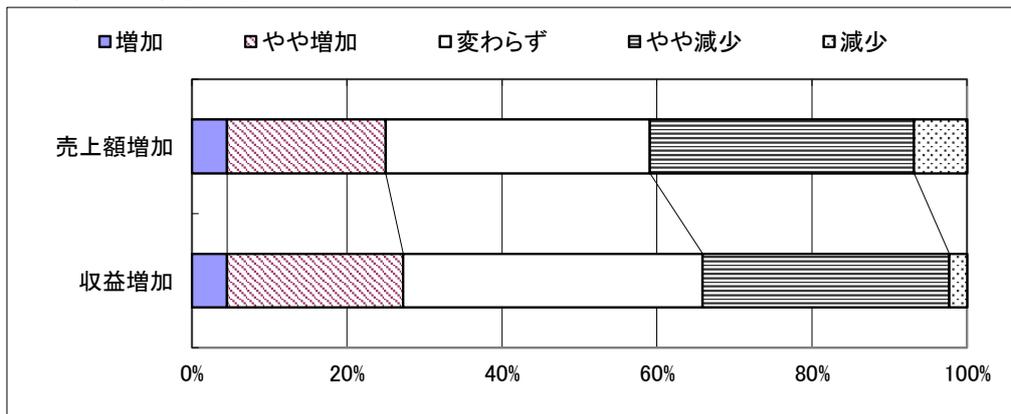
■ 収益



■ 資金繰り



■ 昨年同期比の売上・収益



経営上の問題点（業種別上位項目）

製造業	卸売業	小売業	サービス業	建設業	不動産業
<ul style="list-style-type: none"> ■ 原材料高 ■ 売上の停滞・減少 ■ 工場・機械の狭小・老朽化 ■ 人手不足 	<ul style="list-style-type: none"> ■ 同業者間の競争の激化 ■ 取引先の減少 ■ 売上の停滞・減少 ■ 仕入先からの値上げ要請 	<ul style="list-style-type: none"> ■ 売上の停滞・減少 ■ 利幅の縮小 ■ 仕入先からの値上げ要請 ■ 商店街の集客力の低下 	<ul style="list-style-type: none"> ■ 売上の停滞・減少 ■ 人手不足 ■ 利幅の縮小 ■ 材料価格の上昇 	<ul style="list-style-type: none"> ■ 売上の停滞・減少 ■ 人手不足 ■ 同業者間の競争の激化 ■ 材料価格の上昇 	<ul style="list-style-type: none"> ■ 同業者間の競争の激化 ■ 売上の停滞・減少 ■ 利幅の縮小 ■ 商品物件の高騰

当面の重点経営施策（業種別上位項目）

製造業	卸売業	小売業	サービス業	建設業	不動産業
<ul style="list-style-type: none"> ■ 販路を広げる ■ 経費を節減する ■ 人材を確保する ■ 新製品・技術を開発する 	<ul style="list-style-type: none"> ■ 経費を節減する ■ 販路を広げる ■ 人材を確保する ■ 流通経路の見直しをする 	<ul style="list-style-type: none"> ■ 売れ筋商品を取扱う ■ 品揃えを改善する ■ 経費を節減する ■ 仕入先を開拓・選別する 	<ul style="list-style-type: none"> ■ 経費を節減する ■ 販路を広げる ■ 宣伝・広告を強化する ■ 人材を確保する 	<ul style="list-style-type: none"> ■ 経費を節減する ■ 技術力を高める ■ 販路を広げる ■ 人材を確保する 	<ul style="list-style-type: none"> ■ 宣伝・広告を強化する ■ 情報力を強化する ■ 経費を節減する ■ 販路を広げる



お取引企業の更なる成長と発展をサポートするため
商品パッケージのリデザイン・コンテストを実施します！

第3回

ちょうしんきん

リデザイン コンテスト

参加費
無料

※別途調査費がかかる場合があります。

リデザインとは「再設計」という意味です。
デザインが完成したものを再度デザインし直して作り変えることを指します。

こんなお悩みがある方
はぜひエントリーを
お願いします！

- ・パッケージをリニューアルしたい…
- ・もっと目立つパッケージに変更したい…
- ・商品パッケージをずいぶん見直していない…

リデザイン希望事業者エントリー受付

2024年10月18日まで

リデザイン案の募集

2024年11月中旬～12月下旬頃まで

リデザイン・コンテスト表彰式

2025年3月頃

お問い合わせ

事務局: 銚子信用金庫 地域サポート部 担当: 鍋木 鈴木
受付時間: 平日9:00～17:00 電話番号: 0479-21-5522

銚子市漁業協同組合
銚子商工会議所
株式会社 東京商工リサーチ
国土交通省 統計情報
一般社団法人 日本自動車販売協会連合会 千葉県支部
独立行政法人 農畜産業振興機構
JA全農たまご 株式会社
株式会社千葉日報社
株式会社水産経済新聞社
ハローワーク銚子
ハローワーク茂原
ハローワークいすみ
ハローワーク成田
ハローワーク佐原
(順不同)

※ その他掲載データは当金庫独自の調査によるものです。

発行；銚子信用金庫
編集；地域サポート部
住所；〒288-8686 銚子市双葉町5-5
電話；0479-21-5522
FAX；0479-24-4591
E-mail；suishin@choshi-shinkin.co.jp
URL；http://www.choshi-shinkin.co.jp



ちょうしんきん 相談会・セミナーのご案内



ちょうしんきんでは、(一社)千葉県中小企業診断士協会と連携した経営相談会や、千葉県事業承継・引継ぎ支援センターと連携した事業承継に関する個別相談会を、営業エリア内の各地で開催しています。

また、法律や税務等に関する無料相談会を本店で毎月開催しています。いずれも、ご参加・ご相談は無料です。お気軽にご参加ください。

経営相談会

- ◆ 2024年6月19日(水) 開催場所:本店 **ご好評のうち終了**
- ◆ 2024年8月21日(水) 開催場所:旭中央支店 **ご好評のうち終了**
- ◆ 2024年10月16日(水) 開催場所:東金支店
- ◆ 2024年12月18日(水) 開催場所:大原支店
- ◆ 2025年2月19日(水) 開催場所:神栖支店

事業承継に関する個別相談会

- ◆ 2024年7月16日(火) 開催場所:大原支店 **ご好評のうち終了**
- ◆ 2024年9月17日(火) 開催場所:神栖支店 **ご好評のうち終了**
- ◆ 2024年11月19日(火) 開催場所:本店
- ◆ 2025年1月21日(火) 開催場所:旭中央支店
- ◆ 2025年3月11日(火) 開催場所:東金支店